

投資事業評価調書(新規)

課室名	砂防課	記入責任者職氏名 (担当者氏名)	砂防課長 西川 昌一 (尾崎 幸忠)	内線	4459 (4465)
-----	-----	---------------------	-----------------------	----	----------------

事業種目	砂防事業	事業名	事業区間	総事業費	億円
		通常砂防事業 森谷川	神崎郡香寺町 須加院		
所在地				着工予定年度	完成予定年度
神崎郡 香寺町 須加院				H13年度	H16年度

事業目的	事業内容
土石流災害対策 ・土石流危険渓流に該当し、流域の荒廃が進み土砂災害の危険性が高まっているため、対策ダムを設置して地域住民の人命・財産を保全する。	・ダム工 1基 (H=12.5m,L=116m)

評価視点	
(1)必要性 安全・安心	<ul style="list-style-type: none"> ・森谷川は土石流危険渓流である。 ・流域状況は渓岸、渓床浸食が激しく、荒廃が進んでいるが、砂防設備は未設置である。 ・保全対象:人家=7戸、公共施設=公民館、下水処理場、町道 ・平成9年7月の台風9号豪雨では、須加院川との合流部で渓岸浸食を起こしている。
地域の活性化 快適性・ゆとり	<ul style="list-style-type: none"> ・砂防ダム工事により土砂災害が軽減され下流域の有効な土地利用が図れるようになる。 ・ダム設置により土石流を止め、下流域への土砂氾濫を防止することにより生態系の破壊を軽減する。
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・町及び地元からの事業化への要望が強い。 ・平成9年の台風9号による隣接する渓流での豪雨災害の経験から、地元の土砂災害に対する認識度が非常に高い。
(2)有効性・効率性 有効性	<ul style="list-style-type: none"> ・人命及び財産(人家7戸他)を保全することから、事業実施による投資効果は大きい。
効率性	<ul style="list-style-type: none"> ・地元からの要望が強く、町等の協力体制は既に整っており、円滑な事業執行が可能である。
(3)環境適合性	<ul style="list-style-type: none"> ・事業に伴う地形の改変を最小限にとどめ、工事による法面については緑化を図るなど環境保全に努める。
(4)優先性	<ul style="list-style-type: none"> ・土石流の被害想定区域には人家7戸の他、公民館、下水処理場の公共施設がある。流域の状況は、渓床勾配が平均1/7と急な上に渓流の浸食も激しく、土石流発生の危険性が高いため早急な対策が必要である。 ・この度、地元の合意形成が図られ、事業執行環境が整ったので事業着手する。

評価の結果	着手妥当	左	審査の結果、事業着手が妥当と認められた。
-------	------	---	----------------------